

第4章 具体的な取組み

前章の行動目標に基づき、次の具体的な取組みを進めるための項目は、次のとおりである。

1. 日常的な事務・事業の効率化の取組み

(1) 物品の購入にあたっての取組み

物品の購入にあたり、環境への負荷が少ない製品等を購入することで、環境負荷の低減に努めます。



優秀賞 坂梨小学校6年 松田 弥菜さん

①用紙の購入

- ・コピー用紙、トイレトペーパー等は、エコマークやグリーンマークなどの環境ラベル等の環境負荷の少ない製品の調達に努めます。

②文具・事務用品の購入

- ・エコマークや環境ラベル等の環境負荷の少ない製品を優先的に購入します。
- ・回収システムの確立している製品の購入に努めます。
- ・詰め替え、注ぎ足し可能な製品の購入に努めます。

③電気製品の購入

- ・電気製品は、エネルギー消費効率の高い省エネルギー型の製品を購入します。特に、OA機器(コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、複合機、スキャナ)は国際エネルギースターマークが表示されている製品及び国の推奨リストに記載されている製品の調達に努めます。

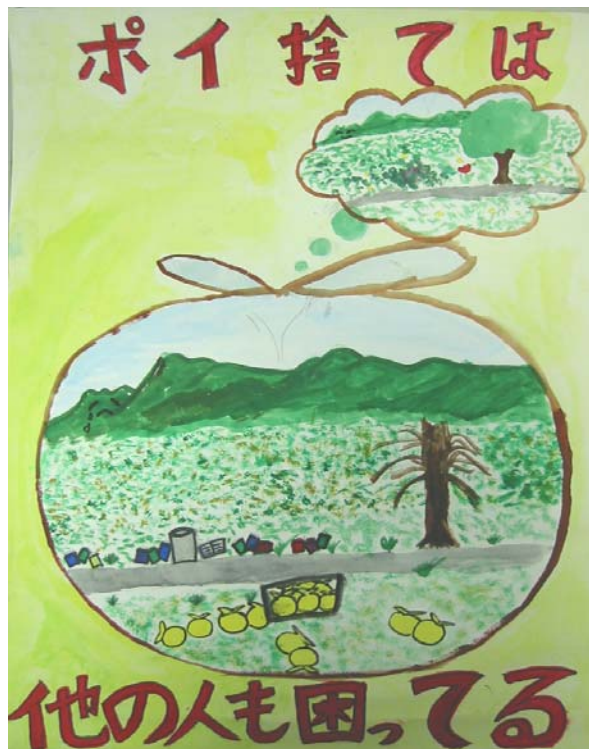
④公用車の購入

- ・公用車の使用実態等を精査し、計画的にエコカーの導入を図ります。
- ・低公害車の購入に努めます。

(低公害車……………ハイブリット車・電気・メタノール・天然ガス)

(2) 用紙及び電気等使用にあたっての取組み

電気、燃料等の使用にあたり、徹底的に省資源化を推進し、温室効果ガスを削減を図ります。



優秀賞 碧水小学校5年 斉藤 南海さん

①用紙使用（購入）量の削減

- ・両面コピーの徹底や、縮小コピーの効率的使用を図ります。
- ・不要紙の裏面利用(内部資料)の徹底をします。
- ・同じ資料は、共用ファイルを作成します。
- ・ファイリングシステムを推進します。
- ・会議では、できるだけ封筒を配布しないこととします。
- ・ファクシミリは送付書を省略し、送受信者等は余白部分を利用するように努めます。
- ・ポスター、カレンダーの裏面利用を徹底します。

②電気使用量の削減

- ・業務上やむを得ない場合を除き、原則として始業前、昼休みは廊下を含め消灯します。
- ・晴天時などの場合で、廊下や窓側において十分な照明が得られる場合は消灯します。
- ・夏季は、暑さをしのぎやすい軽装を推進(クールビズ)します。
- ・冬季は、重ね着をするなど着衣を調整し暖房温度を抑制します。
- ・OA 機器等は、こまめに電源を切るものとし、昼休みのコピー機、プリンター等の電源は切断します。
- ・待機時に電力を多く消費する機器については、1 時間以上使用しない場合はコンセントからプラグを抜くなど待機電力消費の削減を図ります。

③水道使用量の削減

- ・日常的な節水を徹底します。
- ・水道使用時には、こまめに水を止めるなど、日常的な節水に努めます。
- ・トイレ使用等における節水を徹底します。
- ・日頃から水漏れの点検を行います。

(3) 廃棄にあたっての取組み

分別を徹底し、ごみの発生を抑制します。また、資源として有効活用できるものは、徹底してリサイクルを図るために4 R*₃の実践に努めます。



優秀賞 碧水小学校5年 津草 仁美さん

①廃棄物発生削減

- ・資源ごみ分別を徹底し、リサイクルを推進します。
- ・クリップ類、輪ゴム等については、回収ボックスを設置し積極的に再利用します。
- ・ファイル、フォルダー等は再利用します。
- ・使用済みの封筒は、再利用します。

②再資源化の向上

- ・書類、新聞紙、段ボール、雑誌等の再資源化を図ります。
- ・文書を破棄する場合は、中身をチェックしてなるべく再資源化を図ります。
- ・不要となった備品等の再利用を促進します。

*3Rとは

☆リデュース（ごみを根本から減らす～資源の無駄遣いを減らす）

☆リユース（ものを大切に使い続ける～繰り返し使う）

☆リサイクル（資源として再活用する～不要品を再生利用する）

☆リフューズ（抑制する～大量生産・大量消費・大量廃棄のライフスタイルをみなおす）



優秀賞 乙姫小学校4年 高橋 明香里さん

